

## ・実施地区の報告

### 1.神奈川県 相模原市

#### 事業の概要

##### 1.事業名

「地域みんなの交通安全教室 in 相模原」

##### 2.主 催

内閣府、相模原実行委員会

##### 3.事務局

相模原市、一般財団法人日本交通安全教育普及協会

##### 4.実施会場

市立谷口台小学校（相模原市南区文京 2-12-1）

##### 5.実施日時

平成 30 年 11 月 25 日（日） 10：00～15：00

##### 6.参加者

相模原市内の小学生、保護者 493名

##### 7.プログラム内容

- ・開会
- ・交通安全体験・展示ブース
  - VR体験（保護者向け）
  - 交通安全映像体験
  - 交通安全クイズ
  - 子ども安全免許証
  - 歩行シミュレーター体験
  - 自転車シミュレーター体験
  - 反射材付き衣装着用体験
  - 反射神経測定体験
  - 交通安全グッズ、車両の展示
  - 反射材作成体験
- ・スケアード・ストレイト見学
- ・閉会（閉会行事、アンケート回収等）

##### 8.実施体制

本事業は、地域の交通事情・交通安全教育の実情等を考慮した内容とするため、日頃、地域において交通安全教育や交通安全活動等に携わっている関係者 12 名による実行委員会を設置し、プログラムの企画と運営にあたった。

## 9. 実行委員会等開催経過

### 事前打合せ

期日：平成30年11月2日（金）

会場：相模原市役所 交通・地域安全課内

協議事項：趣旨説明

実施主体の検討

実施日・会場の検討

参加予定者の検討

実施プログラムの検討

### 第1回実行委員会

期日：平成30年11月15日（木）

会場：相模原市南区役所「会議室」

協議事項：実行委員紹介

実施プログラムの検討

当日日程の検討

役割分担について

協力スタッフについて

### 第2回実行委員会（事後）

期日：平成30年12月25日（火）

会場：相模原市役所「会議室」

協議事項：事業の評価及び反省等

参加者アンケート集計結果

## 10. 事後実行委員会総括（事務局まとめ）

### 実施についての感想

- ・参加者数の確保が心配であったが、会場である小学校による周知の協力やブース運営団体による周知、当日のマスコットキャラクターによる案内などにより、多くの方に参加していただくことができた。また、スタンプラリー形式は、子どもたちが楽しみながらブースを体験することに役立った。
- ・南区学生自転車会議の学生が進行・会場案内を担当することにより、明るく活気のあるイベントとなった。
- ・「スケアード・ストレイト」実施時間中もブース運営を続けたことで、子どもが「スケアード・ストレイト」を怖がって見るができない場合等にも対応することができた。

### 成果と課題・今後の取り組み

- ・内閣府に支援いただき、本市で昨年度に施行した自転車の安全利用に特化した条例の周知に併せた自転車の交通安全を主とした交通安全イベントを

実施できたことはとても有意義である。

- ・ 行政と警察、各ブース運営団体が協力してイベントに携わり、互いの取り組みを知るきっかけとなり、横の繋がりが構築できた。
- ・ 今回の経験を、各団体が実施する交通安全活動に活かしていくことが必要ある。

## 11. 実施の様相



( 開会式 )



( 自転車マナークイズ )



( 歩行者シミュレーター体験 )



( 自転車シミュレーター体験 )



( ヒヤリ・ハット体験 )



( 子ども安全免許証 )



( 切紙作成体験 )



( 反射神経測定体験 )



( 反射材付き衣装効果体験 )



( スケアード・ストレイト見学 )



( スケアード・ストレイト見学 )



( スケアード・ストレイト見学 )